

(様式1)

授業科目 聴覚障害Ⅱ (成人)

科目コード番号

【担当教員名】 中野雄一	対象学年	2	対象学科	言語
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

## 【概要及び学習目標】

## &lt;概要&gt;

成人の聴力検査、成人の聴覚障害（種類、特性、評価、訓練、指導、助言）について詳細に解説する。

## &lt;学習目標&gt;

・講義内容を整理し、理解して、それが説明できるようにまとめる。

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
1-7	成人聴力検査	成人聴力検査の種類と概要 純音聴力検査 語音聴力検査 中耳機能検査（インピーダンスオージオメトリ等） 内耳機能検査（ABLB、SISI等） 聴性脳幹反応（ABR等） 鑑別診断	講義
8-15	成人聴覚障害 (1) 種類と特性  (2) 評価 (3) 訓練 (4) 指導・助言 (5) 関係機関	先天性難聴 後天性難聴 中途失聴、老人性難聴 中枢性難聴 情報収集、聴取能力、読話能力、発声構音、その他 訓練プログラムの立案、聴取訓練、読話訓練、その他 家族、本人に対する指導・助言 関連機関の連携とチームアプローチ	講義

## 【評価方法】

出席状況と定期試験から評価する

## 【履修上の留意点】

## 【使用図書】

教科書・参考書等	書名等	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	聴覚検査の実際	日本聴覚医学会編	南山堂	1999年. 3400円 ISBN : 4-525-37041-6
参考書				
その他 (プリント等)	プリント配布			